

平成30年度 学校経営全体構想

中津川市立 付知南小学校

中津川市の目指す子ども像

中津川市学校教育指導の方針

よりよい ひとりだち

生活・学習における基礎基本の習得とたくましい子の育成
「知識と知恵」→「生きぬく力」
〈合い言葉〉 機能する組織 面倒見のよい教師 身に付くまで

学校の教育目標 = ふるさとを愛し、学年に応じて “考え行動できる” 子【目指す子ども像】

考える子（かしこく生きる） 助け合う子（美しく生きる） きたえる子（たくましく生きる）

校訓 =

かしこく

美しく

たくましく

学校の教育目標達成のための“成長の場” = 付知南小学校

「確かな学力」の育成のために	「社会性（連帯の姿）」の育成のために
《育成の出口の姿》	
<p><4教科> 単元テストで学級平均80点以上、50点以下0人 年度末の市到達度テスト、県・全国学調で平均点以上、平均点の半分以下0人</p> <p><技術教科> 単元毎にできる、わかる段階8割 誰もが単元毎の伸びを明確にできる。</p>	<p>○目的に向かって自主的、意欲的に取り組み、仲間からの指摘や要求に応えながら、互いを高めようとする児童を育成する。</p> <p>○誰もが大切にされていると感じ、1年間の成長を自覚できる児童を育成する。</p>
《育成の出口に向かって》	
<p>柱となる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇学校経営ビジョン（6ステージ毎の段階的な中期目標具現のPDCAサイクル）の推進 ◇毎週開催の生徒指導委員会（児童一人一人の共通理解と確かな支援）の充実 ◇ペア・グループ活動を活用した練り合う授業の充実（アクティブ・ラーニング） 	
<p>授業と家庭学習の改善</p> <p>《主題研究》自ら進んで学習に取り組む児童の育成 ～算数科における伝え合う学習活動を通して～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導の系統性を意識した指導計画の作成 ・「交流」「評価」「見届け」の工夫 <p>《家庭学習》個の実態に即した家庭学習内容の工夫、付知南小学力アッププログラムの推進</p>	<p>学級活動・児童会活動・体力づくり</p> <p>よいこと見つけの充実 児童会と学級との連携を大切に活動</p> <p>不安の解消・心身の安定</p> <p>道徳教育や教育相談活動の充実 中津川市命の教育の推進 一人一人を大切に特別支援教育の推進</p>
<p>学び直し学習会の実施</p> <p>朝活動の「読書」「読み聞かせ」「計算タイム」の実施 午後の「音読タイム」「計算タイム」の実施 休み時間や長期休業日の個別指導の実施</p>	<p>幼保小中連携・地域との共生</p> <p>幼保+9年間の指導体制づくりを踏まえた活動 付知を知り付知を愛する「地域学習」の推進 ホームページなどの広報活動の推進</p>
<p>土台は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇付知南小スタンダード（学習編）と（生活編：社会性発達の道筋の同調段階） ◇教職員の共通理解と見逃さない行動 ◇自治力の育成を図る児童会との連携 	

組織の中で児童のために全力で関わる活力ある教職員（教育目標の具現を図る一枚岩の学校）

- ・児童からのメッセージを受け止められる教職員
- ・こだわりと情熱をもった教職員
- ・学び合い、支え合う教職員集団『チーム南』